

第42回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 令和7年7月31日(木) 1400～1500
- 場所 京丹後市丹後庁舎2階会議室
- 出席者 【京丹後市】副市長
【京都府】総務部副部長
丹後広域振興局地域連携・振興部長(丹後広域振興局長代理)
【京都府警察本部】警備部理事官(警備第一課長代理)
【京丹後警察署】警備課長(警察署長代理)
【地域住民代表】京丹後市区長連絡協議会会長兼ねて宇川連合区長会会長
京丹後市防犯委員会会長
京丹後市交通安全指導員会会長
京丹後市女性連絡協議会理事
京丹後市袖志区、尾和区、中浜区、島津連合区各区長
【米軍経ヶ岬通信所】第14ミサイル防衛中隊長
【航空自衛隊】経ヶ岬分屯基地第35警戒隊長
【近畿中部防衛局】企画部長、企画部次長、京丹後現地連絡所長

○米軍経ヶ岬通信所司令の挨拶

- ・ 交通安全について、私たちはいかなる日本の交通法規違反も真摯に受け止めている。先月、京丹後警察署及び近畿中部防衛局が主催する運転講習会に参加し、実車教習及び座学を受講し、日本の交通ルールを再確認する大変良い機会になった。ご協力いただいた京丹後警察署及び近畿中部防衛局に感謝申し上げます。引き続き、経ヶ岬通信所の兵士及び請負会社職員に対し、交通安全の重要性を含む安全指導を毎週実施していく。
- ・ 発電機について、引き続き、可能な限り発電機の使用をメンテナンス及び必要不可欠な場合にのみ限定した稼働に努める。なお、緊急時の稼働は避けられない旨、引き続き皆様のご理解のほど宜しくお願い申しあげる。必要不可欠な時に限った発電機の使用に最大限努める。
- ・ 地域交流について、先月は夏に先駆け京丹後市内のあらゆる海岸清掃に参加した。地元の皆様、観光客の方々がこの美しい海岸で楽しく安全に過ごしていただければと考えている。来月はドラゴンカヌー、盆野球そして穴文殊祭があり、これらの素晴らしいイベントに参加できることを楽しみにしている。私たちは常々地域や自治体との交流への参加を楽しんでおり、引き続き京丹後市や地域の皆様と多くのボランティア活動を支援していく。
- ・ この1年はあっという間に過ぎた。昨年8月に京丹後に着任した際、夏祭りで見えた美しい花火を思い出す。近々私は経ヶ岬から離れアメリカへ帰国するが、引き続き地元コミュニティの皆様へ透明性を保ち、且つ良き隣人であるよう後任にその必要性を伝える。皆さんの地域の一員として受け入れていただき感謝する。

○防衛局の説明・構成員の意見等の概要

(1) 交通事故の状況等及び交通安全に対する取組み

【説明要旨】

- ・ 令和7年3月から令和7年6月までの4か月間で、米軍関係者が関わる交通事故件数は、3件である。
- ・ 道路工事に伴う交通規制については、京丹後市から情報を頂き、防衛局は速やかに米軍に情報共有している。
- ・ 野生動物の目撃情報については、5月から6月までの間、米軍から多くの目撃情報の提供があり、防衛局は速やかに京丹後市に情報共有している。京丹後市からもクマの目撃情報が多数寄せられ注意喚起があり、速やかに米軍へ情報提供している。
- ・ 令和7年6月4日、京丹後警察署のご協力とご指導を頂き、第27回交通安全講習会を開催した。交通安全講習会では、米軍関係者の交通事故の未然防止のため、日本での交通に関する知識の習得を目的として、日本の交通ルール及びマナーを学ぶ座学講義、並びに日本での運転技術の向上に資することを目的として、実車による狭路での方向転換訓練、縦列駐車訓練及び小型モビリティ体験乗車を実施した。
- ・ 近畿中部防衛局交通安全対策チームとして、今後とも、関係機関と連携し、交通事故の未然防止につながるよう、効果的な講習会の開催に努める。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 今回、3件の物損事故の報告があった。今後も、引き続き、京丹後警察署をはじめ関係機関のご協力を得ながら交通安全対策の徹底をお願いするとともに、野生動物の目撃情報についても、引き続き、情報共有が図られるようお願いする。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 引き続き、効果的な未然防止策の実施、継続的な交通安全教育の徹底をお願いする。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 野生動物の目撃情報については、米軍から情報提供を受け次第、速やかに京丹後市へ情報提供している。また、京丹後市から情報提供がありましたクマの目撃情報及び注意喚起についても、米軍へ速やかに情報提供している。
- ・ 野生動物の目撃情報をはじめとして、地域の交通安全の確保に資する情報については、地元と米軍との間に立ち、引き続き、速やかに情報共有できるよう迅速な情報提供に努める。
- ・ 道路事情は時代とともに変化するため、交通安全教育は、変化に対応した継続的な取り組みが重要だと考えている。今後とも京丹後警察署等のご協力とご指導を頂きながら、米軍と連携し、効果的な講習に取り組む。

(近畿中部防衛局)

(2) 日米交流事業等

【説明要旨】

- ・ 令和7年4月9日、宇川アクティブライフハウス（丹後町）にて、京丹後国際交流協会と米陸軍経ヶ岬通信所がイースターエッグハントを共催した。参加した子供たちはミッションを達成し、米軍からおやつをもらうなど、ともに楽しい時間を過ごした。
- ・ 同年、4月12日、峰山公民館（峰山町）にて、イースターエッグハントを共催した。
- ・ 同年、5月18日、網野町にて、「水晶浜大作戦」に参加し、地域の皆さんと力を合わせ、漁具や木片など多くのゴミを集めた。
- ・ 同年、6月1日、丹後小学校（丹後町）にて、丹後町資源ごみ回収に参加
- ・ 同年、6月7日、立岩海岸（丹後町）にて、海岸清掃に参加
- ・ 同年、6月7日、夕日ヶ浦海岸（網野町）にて海岸清掃に参加
- ・ 同年、6月28日、箱石浜（久美浜町）にて海岸清掃に参加
- ・ 同年、6月29日、袖志地区（丹後町）にて、海岸清掃に参加。航空自衛隊、京丹後市役所及び近畿中部防衛局と地域の方々と力を合わせ、漁具やペットボトル等を集めた。
- ・ 米軍は、良き隣人として、地域との交流や清掃等のボランティア活動に積極的に参加しており、近畿中部防衛局としても、米軍と連携し、各種交流事業などの企画や支援に努めてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 日米交流事業の推進について、これまで、スポーツ交流、米軍音楽隊との音楽交流をはじめ、海岸清掃ボランティア、地元への秋祭り参加、英会話教室など、さまざまな活動に積極的にご参加いただいております、大変嬉しく感じているとともに、感謝申し上げます。

引き続き、日米交流事業を積極的に推進いただきたいが、今後、予定されている日米交流事業があれば可能な範囲で紹介願う。

京丹後市では8月31日に地震・津波・風水害を想定した総合防災訓練を予定しており、多くの方々のご参加・ご協力をお願いする。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 地域との交流に感謝、今後とも「良き隣人」となるよう信頼関係の構築をお願いする。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 今後の日米交流事業については検討中であるが、本年秋頃に日米交流音楽会の実施を計画している。
- ・ 近畿中部防衛局としては、米軍と地元の皆様とのコミュニケーションが大切であると考えており、より多くの地元の皆様に参加していただけるよう、今後とも創意工夫をしながら、各種交流事業の企画や支援に努める。

(近畿中部防衛局)

(3) その他

【説明要旨】

- ・ 当局は、昨年、地元住民の要望を受け、従来の巡回警備に加え、米軍関係者の車両が日常的に通行する竹野地区の生徒の交通事故防止のために、巡回車を停止させ、中学生の下校する時の見守りを開始している。今後も、引き続き、地域の皆様のご意見をお聞きしながら、可能な限り柔軟に対応していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 水質調査について、前回の結果は全て基準内であったが、継続・安定した結果を得るためにも、今後も水質調査を実施いただきたい。その際、波浪の影響を受けないよう、実施時期や場所の見直しも含め、効果的な調査方法での実施をお願いします。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 直近の水質調査の結果では、全調査項目が環境基準値内という結果となった。水質調査については、米側の浄化槽の運用開始後、4年にわたり、水質調査を5回実施しており、米側の浄化槽運用による水質悪化の傾向はみられない。
- ・ なお、米側の浄化槽については、隣接する空自基地と同様の仕様であり、日本の環境基準に適合することを前提として制作された日本製であり、日本の浄化槽法が定めるところと同様の保守・点検を行っている。米軍からも、周辺環境に影響を及ぼさないよう徹底していると聞いており、国内基準を満たしているとの情報提供をいただいている。
- ・ そのうえで、本年度も天候の安定する日に調査を実施する予定であり、調査方法についても現在検討している。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 発電機の稼働時の対応について、以前からの要請と同様であるが、発電機については、やむを得ず稼働せざるを得ない場合であっても、出来るだけ夜間や平日以外の稼働を避けること。なお、夜間や土日に稼働させなければならない場合、可能な限り早期かつ具体的な情報提供をお願いします。また、速やかな商用電力への復帰をお願いします。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 6・7月で、夜間・土日の発電機の稼働が2回あり、8・9月も発電機の稼働が多い傾向にあるが、稼働時間を平日の日中に限るなど、地域住民に与える影響が最小限となるよう、改めて対策の徹底をお願いします。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 近畿中部防衛局は、米軍に対して、可能な限り土日・夜間の発電機の稼働は控えるよう求めてきており、米軍からは、周辺住民への影響を考慮し、発電機を稼働させる際は、なるべく平日の日中とするよう努めているが、米軍の任務遂行上、緊急メンテナンス等により、どうしても土日・夜間に稼働させる必要がある場合があり、そのことについては、ご理解願いたい旨、回答いただいている。どうしても土日・夜間に稼働する場合には、米軍から速やかに情報提供を受け、防衛局から地元へお知らせするとともに、米軍も速やかな商用電力への復帰に努めているところである。
- ・ 近畿中部防衛局としては、米軍に対して、8月のお盆の時期などについては、改めて発電機の稼働を控えるよう強く要請している。
- ・ 今後とも、皆様方のご理解とご協力をお願いする。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 集団居住、集団通勤について、交通事故防止の観点からも、出来る限りの実施をお願いしているところであり、引き続き、米側へ働きかけをするなど、取り組んでいただくようお願いする。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 集団居住については、地元の賃貸物件に関する情報収集に努め、米側への情報提供を行うなど、必要な支援を継続するとともに、集団通勤については、勤務シフト等に応じて、ワンボックスカー等の利用による集団通勤の実施に努めていると承知している。
- ・ 近畿中部防衛局交通安全対策推進チームとして、今後とも、交通事故発生リスク軽減に努める。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 三角地について、以前からも早期整備を強く要請しているところだが、手続きに時間を要しているとの説明に終始している。現在の進捗状況をお示しいただくとともに、早期整備に向け、強く要請されたい。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 三角地については、前回の安安連で、近畿中部防衛局からは「引き続き、米軍内部の各種承認手続き等の調整が行われていると聞いており、近畿中部防衛局としても、可能な限り早期に整備が行われるよう、今後とも米軍と調整していきたい」との発言があったが、進捗はどうか。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 三角地の整備については、引き続き、米軍内部の各種承認手続き等の調整が行われていると聞いており、近畿中部防衛局としても、可能な限り早期に整備が行われるよう、今後とも米軍と調整していく。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 7月16日、米軍経ヶ岬通信所のフェイスブックに陸上自衛隊第7普通科連隊と経ヶ岬通信所の合同訓練が実施された旨の投稿があった。しかし、京丹後市には本件に対して事前の情報提供がなく、今後必ず市や地元に対して情報提供頂きたい。事実関係の確認をお願いしたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 地元の情報提供がなかったことについて、大変ご迷惑をお掛けした。今後このようなことがあれば、必ず京丹後市及び地元に対して情報提供させて頂く。現在該当の共同訓練について、情報を持ち合わせていないので、正確に事実関係を確認し、ご報告をさせて頂く。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 米軍経ヶ岬通信所に提供されている土地所有者が、昨年比べて土地の賃借料の支払いが遅れていると言っている。

(地元住民代表)

【回答要旨】

- ・ 土地の賃借料の支払いが昨年より遅れたことについて、大変申し訳ない。支払いが遅れないように努めているので、ご理解を頂きたい。

(近畿中部防衛局)

以上